

大学院地域創生科学研究科博士前期課程第1期入学試験（推薦特別選抜）
受験者の皆様へのお願い（新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための留意事項）

宇都宮大学

本学大学院地域創生科学研究科博士前期課程第1期入学試験（推薦特別選抜）は、6月24日（金）に実施します。

受験予定の皆さんは、新型コロナウイルスによる感染症予防に万全を期すとともに、体調管理に十分注意してください。日頃から、**手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避**などを行うとともに、**バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など体調管理に心がけ、しっかりとした感染対策**をとり、万全の体調で入学試験に臨んでください。

なお、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、受験に際しては下記の事項について遵守下さい。

1. 試験日の1週間前から発熱・咳等の症状がある受験者はあらかじめ医療機関での受診を行うこと。
2. 新型コロナウイルスに罹患し、試験日に入院中または自宅や宿泊施設において療養中の者や、試験日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた者は受験できません。
※無症状の濃厚接触者については、一定条件により受験可能な場合がありますのでアドミッションセンター事務室にご連絡ください。
3. 試験日当日に次の症状がある場合には、試験当日における対応等について、かかりつけ医や「受診・相談センター」（地域により名称が異なることがある。）に相談するとともに、受験を控えること。なお、次の症状に該当しないものの、発熱や咳等の症状のある受験生は、その旨を試験監督者等に申し出ること。
 - ① 息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
 - ② 基礎疾患等により重症化しやすい受験生が発熱・咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合
 - ③ 発熱・咳などの比較的軽い風邪の症状が続いている場合
4. 症状の有無にかかわらず、**各自マスクを持参し**、常に着用すること。
5. 受験の際、試験室や待機場所での人と人との接触・会話を極力控え、受験後は速やかに

帰宅すること。

6. 新型コロナウイルス感染症への罹患等と理由に推薦特別選抜を受験できなかった者を対象として、第1期（一般選抜他）への入学検定料の振替を行います。詳しくは、新型コロナウイルス感染症への罹患等を理由とする大学院地域創生科学研究科博士前期課程第1期（一般選抜他）募集への入学検定料の振替について」を参照ください。

(本件にかかる問合わせ先)

宇都宮大学アドミッションセンター事務室

入試第2係 028-649-5405